



4月15日号

2020年(令和2年) No.1257  
毎月1日・15日発行

編集 東金市役所 企画政策部 秘書広報課 広報広聴係 ☎0475(50)1114 〒283-8511 東金市東岩崎1番地1

# とうがね

## 新型コロナウイルスに注意!

感染拡大の防止には、1人ひとりの「手洗い」と「咳エチケット」がとても重要です。また、3つの「密」(密閉空間、密集場所、密接場面)を避けるなど、感染防止のためにご自身ができる対策をお願いします。  
※現在、さまざまなイベントなどが「中止」や「延期」といった対応をしています。掲載しているイベントについてもご注意ください。



# 令和2年度 一般会計予算は総額189億9,000万円 住みやすく活気のあるまちづくり

令和2年度の当初予算についてお知らせします。人口減少や少子高齢化の影響で、市税などの歳入に大きな増加が見込めない中、社会保障関連経費は増加しており、今後も厳しい財政状況が続く見込みです。このような状況において、今年度は第3次総合計画の最終年度として各分野の事業の成果を総括しながらの予算編成となりました。

具体的には生活の基盤であるインフラの保全、産業振興策として水田農業等推進事業、みよりの郷東金維持管理事業など現行事業の充実に加え、子育てアプリの導入や訪問型産後ケアの充実、校務支援システムの導入といった新規事業に取り組みます。また、昨年の台風被害への支援として被災者住宅再建支援事業、観光施設災害復旧事業などを計上しました。

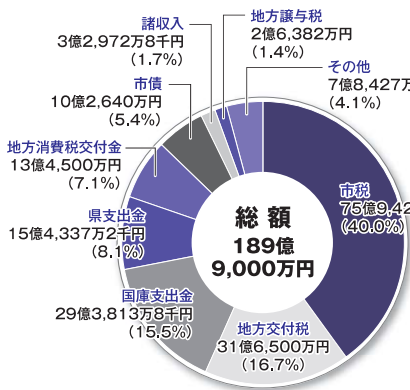
(今年度の主な事業は2ページ)

また、各事業の効果や必要性について再度検証し、既存事業の見直しや経常的経費の削減を進め、昨年度に引き続き「財政調整基金(貯金)」を取り崩さない予算編成を行いました。

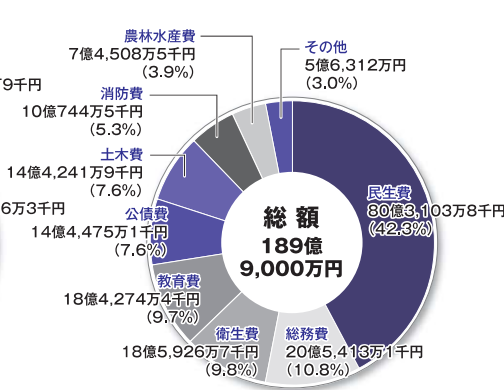


## 一般会計当初予算の内訳

### 【歳入】



### 【歳出】



地方消費税交付金における消費税率の引き上げによる増収分については、全額社会保障施策に要する経費の財源に充てています。

## 特別会計・企業会計当初予算

総額181億5,838万1千円

特別会計とは市町村が特定の事業を行う場合、その歳入歳出を一般会計と分けて経理するための会計です。

企業会計とは地方公営企業法の適用を受ける公営企業の会計です。

特別会計名	予算額
国民健康保険事業特別会計	65億8,100万円 (△6.9%)
後期高齢者医療特別会計	6億7,900万円 (14.3%)
介護保険事業特別会計	46億6,700万円 (1.5%)
介護予防支援事業特別会計	1,760万円 (18.1%)
病院事業特別会計	17億2,743万3千円 (△8.4%)

企業会計名	予算額
下水道事業会計	収益的支出 19億7,463万円 —
※今年度から企業会計適用	資本的支出 11億1,082万6千円 —
ガス事業会計	収益的支出 12億6,098万3千円 (1.8%)
	資本的支出 1億3,990万9千円 (△8.0%)

※ ( ) は前年度からの伸び率。

市税の内訳	
市民税	33億8,546万円
固定資産税	31億4,206万3千円
たばこ税	4億7,000万円
都市計画税	3億9,890万円
軽自動車税	1億9,544万円
鈷産税	240万円
計	75億9,426万3千円
※令和2年度当初予算額	

市の借金(市債)	
一般会計	162億9,460万3千円
下水道事業特別会計	53億2,028万7千円
農業集落排水事業特別会計	24億4,651万1千円
病院事業特別会計	62億1,643万円
計	302億7,783万1千円
※令和元年度決算見込額	

基金の内訳	
財政調整基金	13億7,922万8千円
その他の基金	37億9,525万4千円
計	51億7,448万2千円
※令和元年度決算見込額	

市民1人当たりの借金・貯金(平成30年度決算)			
借金		貯金(財政調整基金)	
東金市	38万5千円	東金市	2万3千円
県内37市平均	33万4千円	県内37市平均	4万8千円
◇県内37市のなかで11番目		◇県内37市のなかで31番目	
※各市の平成30年度決算額(普通会計)および住民基本台帳人口(平成31年1月1日現在)により算出しています。			



# 令和2年度の主な事業

問い合わせ▶

財政課 ☎(50)1124

## こころ豊かなまちづくり (生涯学習・教育・文化・国際交流)

- **校務支援システムの導入** (316万5千円)  
教職員が児童生徒と向き合う時間を確保し、よりきめ細やかな学習指導・生徒指導などを行うために、通知表作成などの校務を支援するシステムを導入します。



- **経済的理由により就学が困難な児童・生徒の保護者への補助** (3,712万1千円)  
学校教育法に基づき、市内小・中学校で経済的理由により就学が困難と認められた児童・生徒の保護者に対し、学用品費、給食費などを補助します。
- **小学校の学校教材の充実** (526万4千円)  
1年生で使用する掛図(国語・算数)や5・6年生で使用するデジタル教科書(英語)などの教材を購入し、教育の振興を図ります。

## 活力あるまちづくり (産業・雇用)

- **「道の駅みのりの郷東金」の駐車場拡張**  
(1,282万6千円)  
本市の産業振興の拠点である「道の駅みのりの郷東金」に、より多くの来客を受け入れるため、駐車場の拡張工事を行います。



- **多面的機能発揮促進事業** (6,462万8千円)  
農村集落における農地や農業用施設の維持管理などの共同活動を支援します。また、環境保全効果の高い営農活動などを支援します。
- **企業の資金繰りの支援** (1億4,775万1千円)  
中小企業資金融資事業や利子補給事業により、企業の資金繰りを支援します。

## 計画の実現に向けて

- **LINEを利用した情報発信・収集** (13万2千円)  
SNSの中でも利用者の多い「LINE」を利用して、幅広い世代やニーズに合わせた行政情報を発信します。また、利用者から市への情報提供にも利用します。
- **ふるさと納税の推進** (655万1千円)  
本市へのふるさと納税の推進を図るため、ふるさと納税者(市外在住で本市に寄附をされた個人)に対して、東金の魅力が詰まった返礼品を贈ります。



## ぬくもりのあるまちづくり (健康・福祉)

- **障がい者計画などの策定** (402万5千円)  
令和2年度をもって終了する現行の障がい者計画、障がい福祉計画および障がい児福祉計画の次期計画を策定します。
- **子ども医療費の助成** (1億7,291万2千円)  
中学生までの入院、通院および調剤の医療費と高校生への入院に係る医療費の一部を助成します。
- **子育て世代包括支援センターの機能強化**  
(19万9千円)  
外国人の子育て家庭や妊産婦が子育て支援サービスなどを円滑に利用できるように、多言語音声翻訳システムを導入します。
- **子育てアプリの導入** (66万円)  
妊産婦から子育て期まで切れ目のない支援を行うため、子どもの年齢など、対象者にとって必要な情報を迅速に個別配信するアプリケーション「とうがね子育てアプリひろば」を導入します。
- **保育委託事業** (1億5,072万3千円)  
民間保育所などへの保育の委託や民間保育所の保育士などの処遇改善を図るため、補助金を交付します。
- **訪問型産後ケア事業の導入** (47万1千円)  
従来の宿泊型産後ケア事業に加え、助産師の家庭訪問による訪問型産後ケア事業を実施し、育児に不安を抱えた母子に対して、より一層手厚い支援を提供します。
- **認知症高齢者グループホームの整備などに対する補助** (6,405万1千円)  
認知症対応型共同生活介護事務所施設の整備および特別養護老人ホームの多床室のプライバシー保護のための改修工事に対して補助金を交付します。

## 安全で快適なまちづくり (都市基盤)

- **デマンド型乗合タクシーの運行など**  
(2,417万3千円)  
デマンド型乗合タクシーを市内全域で運行するとともに、地域公共交通会議において、令和2年度で終了する総合交通計画の改定や地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の態様、運賃、総合的な交通施策などを協議します。



- **防災行政無線の改修** (9,940万6千円)  
令和4年11月末のスプリアス波の発射規制への対応と併せて、災害時などにおける情報伝達機能を強化するため、防災行政無線のデジタル化工事を行います。
- **防災行政無線運動架電サービスの開始**  
(189万6千円)  
ひとり暮らし高齢者を対象に、固定電話やFAXに防災行政無線の放送内容(避難勧告など)を配信します。
- **市道の改良や整備** (1億5,465万5千円)  
市道の改良工事、歩道整備工事、用地購入や測量・設計などを行い、市民生活の利便性の向上を図るとともに、児童生徒などの歩行者の安全確保に努めます。
- **地籍調査事業** (1億6,048万2千円)  
土地の基礎資料となる境界や地目などを明確にすることなどを目的に地籍調査を実施します。市内の調査区域87.5kmを30地区に分けて、平成27年度から令和27年度までの31年間で実施します。
- **地域排水路の整備** (3,578万円)  
雨水による浸水被害などを軽減し、生活環境の向上を図るため、地域排水路の整備などを行います。
- **都市計画マスタープランの改定** (479万6千円)  
令和2年度をもって終了する「東金市都市計画マスタープラン」の改定版の策定を進めます。

## うるおいのあるまちづくり (自然・環境)

- **公園・緑地の維持管理** (8,494万3千円)  
市が維持管理を行っている公園・緑地などを利用者が安全かつ安心して利用できるよう、園内の清掃、草刈り、公園施設の点検や補修などを行います。



- **住宅用省エネルギー設備の設置に対する補助**  
(390万円)  
地球温暖化の防止などに向けた再生可能エネルギーの利用促進を図るため、住宅用太陽光発電システムや蓄電池設置者に対して補助金を交付します。
- **ごみ減量化・リサイクルの推進** (93万6千円)  
ごみの減量化やごみ処理費用の負担の軽減などを行うため、資源ごみ回収団体などに対する補助金の交付などを行います。
- **合併処理浄化槽の維持管理費などに対する補助**  
(1,396万2千円)  
水質汚濁の防止や生活環境の保全に有効な合併処理浄化槽の推進を図るため、居住用住宅における合併処理浄化槽の維持管理や単独処理浄化槽などからの切り替えに対して補助金を交付します。(維持管理費補助金660万円、設置整備事業補助金736万2千円)

## 東千葉メディカルセンターへの支援など

- **東千葉メディカルセンターの運営に対する支援**  
(7億7,578万6千円)  
地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターが運営する東千葉メディカルセンターの運営費などに対する負担金を支出します。



- **看護師の確保などに向けた修学資金の貸付**  
(1億600万円)  
看護師の確保と地域における看護師の育成および定着を図るため、将来、東千葉メディカルセンターで看護職に従事する看護学生を対象に、修学資金の貸付を行います。

## その他の事業 (総合計画に記載されていない事業)

- **令和元年の台風により被災した住宅の再建支援**  
(5,283万5千円)  
令和元年の台風被害による被災者の生活再建支援として、被災住宅の補修費などに補助金を交付します。
- **観光施設の復旧** (1,461万1千円)  
令和元年の台風により被災した雄蛇ヶ池の遊歩道や観光道路の復旧工事などを行います。

